

□■受験対策ミニ講座 19号 2023□■（養成所ニュースプラス 24号）

新型コロナウイルス感染症が高齢者を中心に重症化しているとの報道があります。皆さんの職場やご家庭は変わりないですか。この時期、睡眠はしっかりとって抵抗力を保ってください。自分を信じてこれまでの勉強のスタイルを守っていきましょう。

今回は「相談援助の理論と方法」からの出題です。選ばなかった選択肢のどこを直せば適切になるかもあわせて考えてみましょう。

■Plus Quiz・・・・・・・・

【第31回問題 104】アセスメントツールに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 .ジェノグラムは、成員間の選択・拒否関係を図式化し、小集団における人間関係の構造を明らかにする。
  - 2 .エゴグラムは、3世代以上の家族を図式化し、世代間の人間関係の構造を明らかにする。
  - 3 .ソシオグラムは、交流分析理論に基づき、人間の性格を五つの領域に分けて分析する。
  - 4 .DCM (Dementia Care Mapping) は、クライアントとその家族の関係や社会資源との関係を、円や線を用いて表す。
  - 5 .PIE (Person-in-Environment) は、クライアントが訴える社会生活機能の問題を記述し、分類し、コード化する。
- 正答と解説は最後に記載してあります。

■Yoseijo Info・・・・・・・・

- ・(33期生) 住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・(34期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ  
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。  
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。  
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

■Test Info・・・・・・・・

国家試験に関する情報をお届けします

- ・社会福祉振興・試験センターより、新型コロナウイルス感染症の感染防止、また不正行為防止対策について情報公開がありました。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?p=6417>

- ・令和4年12月9日に、第35回社会福祉士国家試験の受験票が投函（郵送）されました。

詳しくはこちら→<https://www.sssc.or.jp/shakai/index.html>

- ・第35回国家試験は、令和5年2月5日（日）です。

試験概要はこちら→<http://www.sssc.or.jp/shakai/gaiyou.html>

- ・本養成所主催、「受験対策講座」はwebにて開催中です。

受験対策ガイダンス動画、オンデマンド動画（全19科目）の視聴が可能です。また、12月20日（火）より、国家試験直前対策講座（有料）の講義動画の視聴が開始となりました。是非ご活用ください。

受験対策講座ページへのアクセスはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=5529](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=5529)

※国家試験直前対策講座（有料）については、受講確定者に対してご案内（受講確定通知）を郵便及びメールにて送付しています。

■Plus Info・・・・・・・・

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

#### ■Back Number . . . . .

過去のバックナンバーはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=2686](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686)

#### ■Plus Column . . . . .

##### 【当日の時間配分を想定して】

「国家試験当日は、問題を見直したりするような余裕はないと考えた方がよいと思う。当日、全問に回答できるように、実際の時間を測って問題を解く準備をした方がいい。」と、合格した先輩からのメッセージです。

得意・不得意の科目があるため、時間配分はひとりひとり異なるので一概には言えませんが、試験当日の午前、午後の科目と所要時間をもう一度確認をし、前回試験の科目ごとの問題数を参考に、何時ごろにどのあたりの問題を解いていけばいいのか、ご自身の時間配分を書き出しておくことと安心感につながると思います。例えば、午前は、83問を135分で解くこととなります。見直しの時間を5分間確保すると、残りが130分間になり、中間地点の問題42を65分経過の11時5分に通過できると予定どおり進んでいることとなります。当日は予定どおりにいかないこともあるでしょうが、だいたいの目安をもっておくことが肝心です。

1間にかけることができる時間は1分30秒程度です。見直しの時間を確保するには、少しでも短い時間で回答していく感覚を体験することが必要です。「携帯電話のタイマー機能を使って練習した」という体験談もありました。しかし、試験当日は、スマートフォン等携帯電話は使えません。「受験の手引」には、スマートウォッチなど端末機能、通信機能、辞書機能がない腕時計またはフタのない懐中時計とありますので、当日使う時計で慣れておくのも良いと思います。模擬試験を受けていない方、過去問を当日の時間に合わせて解いたことのない方は、次の休日に是非、一度体験してください。

夏のスクーリングの国家試験ガイダンスでもお伝えしたように、前回試験の科目ごとの難易度を先輩に尋ねると午前に難しい科目が並んでいたことがわかりました。迷って時間を使ってしまい、最後までたどり着けなかったという方もいました。

回答に迷ってしまったときには、とりあえずマークシートのどこかを塗りつぶして次に進むことです。これで、マークシートの回答がずれてしまうという痛恨のミスを防ぐことができます。そして、問題用紙の問題番号に大きく「迷ったという印」をつけておくことです。見直しの時間ができたときの目印になります。迷ったのはどの問題だったかを探している時間はありません。

##### 【Plus Quiz . . . . . 正答と解説】

「相談援助の理論と方法」は、出題基準の範囲が広く問題数も多い科目です。昨年も21問が出題されました。しかし、基本的な問題や事例問題が多く、実践現場に従事する皆さんや実習に取り組んだ皆さんには、得点源ともいえる科目にもなります。

相談援助過程においてアセスメントは、その後の支援の展開を左右するほど重要な役割を果たすものです。支援の対象となる人々や地域の状況についてどのように認識するか、受け止めるかということがソーシャルワーカーに求められる重要なスキルであるといわれています。

アセスメントツールは、支援に必要な情報を整理・分析し見立てを行いやすくするための手法です。アセスメントツールには、関係性や環境とのつながりを図示し視覚化するものや行動や心理特性を数値化しグラフにするもの、情報の分類から問題特性を明らかにするもの等があります。

中でも、ジェノグラムやエコマップ等のマッピング技法は、クライアントや家族の生活状況や社会関係を表し、アセスメントの過程や事例検討会等で活用されます。文章にすると複雑になる「関係性」を可視化することにより、一目で状況

を理解することができます。

今回の問題は、PIE の知識がなくても、1～4 の選択肢を消去できれば回答が得られます。慌てないことです。

1. ×ソシオグラムについての記述になります。ソシオグラムは、個人を円で示し、構成員同士の関係性を実線や点線、矢印で示されます。集団の中で人気のある者や孤立している者、排斥されている者などが把握できます。
2. ×ジェノグラムについての記述になります。ジェノグラムは、男性を正方形、女性を円で示し、婚姻関係は水平な線で結びます。家族の置かれている状況やその背景を把握するために用いられます。
3. ×エゴグラムの記述になります。エゴグラムは、バーンの交流分析理論に基づき、自我を5つの要素に分けて、そのバランスをグラフにすることで性格を理解するという手法になります。
4. ×エコマップについての記述になります。エコマップは、支援の対象である本人と家族との関係や、本人や家族を取り巻く関係者や関係機関、地域の社会資源等との関係を一定の記号で図示したもので、ハートマンにより考案されました。DCM（認知症ケアマッピング）は、パーソン・センタード・ケアの理念を基にした認知症のある人の生活状況をアセスメントする観察評価手法です。
5. ○PIE は、クライアントの社会生活における機能的側面の問題を明確にするためのもので、クライアントの問題を社会生活機能、環境、精神保健、身体的健康の4つの要因から分類します。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus